

あなたは、がん検診を受けていますか？



がんは 早期発見・早期治療 が肝心です。

定期的ながん検診を受けましょう！

日ごろから自分で体調をチェックし、
「おかしいな？」と感じたときは
受診しましょう

胃がん・食道がん

- ・食べ物を飲み込んだときにしみる感じや、つかえる感じはないか。
- ・胸の痛み、背中への痛みはないか。
- ・胃の痛み、胃の不快感がないか。

肺がん

- ・せきやたんが続いていないか。
- ・たんに血が混じっていないか。

肝がん

- ・肝炎ウィルスの感染がないか。
- ・食欲がない、身体がだるいといった症状が長く続いていることがないか。

子宮頸がん

- ・月経でないときに接触出血がないか。
- ・普段とは違うおりものがないか。

乳がん

- ・乳房の中にしこりがないか。
- ・乳房にえくぼの様なくぼみやふくらみがないか。
- ・乳頭から血液などの分泌物がないか。

大腸がん

- ・便に暗赤色の血液が混じっていないか。
- ・便が細くなっているか。
- ・下痢と便秘をくりかえしていないか。

肝炎ウイルス検査を受けましょう！

B型肝炎ウイルス、C型肝炎ウイルスに感染しているかどうかは血液検査でわかります。40歳以上でこれまで受けたことの無い方はこの機会にぜひ検査を受けましょう！

平成21年3月31日まで
府指定の医療機関や
保健所で検査が無料で
受けられます



実施日程や費用等が異なりますので詳しくはお住まいの保健所、保健センター等へお問い合わせください。

対象

- ① 原則、過去に肝炎ウイルス検査を受けていない20歳以上40歳未満の方
- ② 40歳以上で職場検診や市町村検診を受ける機会のない方など

特徴

- ・感染しても自覚症状がほとんどない人もあります。
- ・まず、感染の有無を調べるのが大切です。
- ・放っておくと肝硬変や肝臓がんに進行する可能性があります。

肝がんの予防について

大阪府の肝がん死亡率は47都道府県中、最悪レベルで肝がんによる死亡数は、肺がん、胃がんに次いで第3位です。

肝炎ウイルスに感染していることがわかったら、
どうすればいいでしょうか

- 専門医の診察を受けましょう！
- インターフェロンなどの抗ウイルス治療を受ける必要があるかどうか見極めてもらいましょう！
- アルコールを控えましょう。
- 禁煙しましょう。

※平成20年4月からB型及びC型ウイルス性肝炎に対するインターフェロン治療費の一部助成(医療保険診療内)があります。

生活改善



がん

予防の 10か条

【がん予防キャンペーン大阪2008】

主催

- | | |
|---|--|
| 大阪府
大阪市
(社)大阪府医師会
(財)大阪対ガン協会
(財)結核予防会大阪府支部
(財)大阪公衆衛生協会 | (社)大阪エイフボランティアネットワーク
大阪府地域婦人団体協議会
大阪市地域女性団体協議会
(社)大阪府公衆衛生協力会
(財)大阪成人病予防協会
(財)大阪がん予防検診センター |
|---|--|

事務局

〒536-8588 大阪市城東区森之宮1-6-107 (財)大阪がん予防検診センター内

TEL.06-6969-0676

ホームページ: <http://www.gan-osaka.or.jp>